



まつもと じゅん

中区・磯子区・金沢区

# 松本純 まちかど政治版



平成23年6月1日号

発行  
かながわ  
1区支部  
編集長  
平木 茂

6月号  
2011年  
No.102

松本純ホームページ 毎日更新中！ [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶ 検索キーワード「松本純」

## 今こそ「菅内閣不信任案」の国会提出を！

### 政権能力のない内閣が「政治の空白」を生む

菅内閣の退陣を求める内閣不信任案の提出を今こそ行うべきだと私は考えます。今ほど「政治」が求められている時はないのに、東日本大震災、福島原発災害に対する民主党内閣の無為無策が危機的な「政治の空白」を生んでいるからです。



被災地の復旧を図る平成23年度第一次補正予算が5月2日に成立しました。ガレキ処理や仮設住宅の建設など極めて緊急性の高い予算措置であることから、私たち自民党も賛成しました。私たちは続いて「復旧」から「復興」につなげる本格的な第二次補正予算が必要と考えています。しかし菅内閣はその編成を秋口まで持ち越そうとし、野党の反発や世論の批判にあうと、今度は一転して「二次補正の一部を出す」と言い出しました。

「二次補正の一部」とはいったい何でしょうか？ それは二次補正を出さなければ内閣不信任案を突きつけられるから、それをかわすために形式的に野党の要求に応じようという場当たりの政治判断です。国会を通常通り6月22日で閉会にしようとしているのも、自らの保身だけを考えたものです。そこに悲惨な被災地への温かい目はあるでしょうか。全人格をもってこの国難に対峙するという政治家の覚悟が一片でもあるでしょうか。

自民党は5月19日、「東日本大震災復興再生基本法案」を国会に提出しました。政府の復興基本法案への対案です。政府案は復興対策本部を設置して企画・立案と総合調整を行い、実施は各省庁にまかせるというものです。これに対して自民党案は復興再生院を設けて権限を集中し一元的・省庁横断的に復興政策を進めることを目指しています。自民党案が「復興再生債」を打ち出しているのに対し政府案は資金確保の道を示していません。

内閣不信任案が成立し解散・総選挙となると「政治の空白」が生じるという見方がありますが、それは違います。菅内閣が続くこと自体が「政治の空白」なのです。発災から2カ月たって出された政府の復興基本法案が、阪神・淡路大震災の基本法案の焼き直しにすぎなかったことが、それを雄弁に語っています。民主党に政権担当能力がないことが明白になった今、菅内閣を直ちに退陣させ政権交代を果たすことが何よりの急務です。

いま地域で  
(人・まち・出来事)

## “仰天人事”に秘めた元町の決意！

協同組合元町SS会理事長 北村 宏さん

元町SS会の総会が5月26日に開かれ、ビックリ人事が断行されました。北村宏理事長（キタムラ社長）は再選されたのですが、その補佐役の副理事長に、なんと理事長経験者が3人も就任したのです。宝田良一さん（宝田商店社長）、近澤弘明さん（近沢レース店社長）、三藤達男さん（ポンパドウル社長）の3人です。いったいなぜ？

「東日本大震災に遭遇し日本経済が低迷している今は元町にとって一番重要な時です。経験を積み重ねてきた私たちが力を合わせて若い人

ちにつながるフィールドをつくりあげたいのです」と北村さんは言います。元町、馬車道、関内、中華街、山下公園、山手の6地区でスタートさせた「Y151横浜セントラルタウンフェスティバル」は昨年、3日間で70万人を集めました。被災地支援の「慈愛」をテーマとした今年の「Y152」は6月3日～5日。北村さんは「元町は20年に1度単独で新しい街づくりを行ってきましたが、今後は6地区合同の街づくりで『横浜大国』を目指します」と意気込みます。がんばろうモトマチ、ヨコハマ、そしてニッポン！



### 松本議員の活動記録

2011年  
4～5月

#### 《4月》

- 30日 ● 予算委員会
- 純風會総会

#### 《5月》

- 9日 ● 自民党神奈川県連役員総会
- 13日 ● 自民党金沢区連合支部役員会
- 14日 ● 平成22年度日ノ出町青年会総会
- 15日 ● 六浦、六浦東地区成人ソフトボールリーグ  
開会式

- 17日 ● 国難対処のために行動する『民主・自民』  
中堅若手議員連合・第一回全体会議
- 金沢区食品衛生協会通常総会懇親会
- 21日 ● 瀬戸神社居合道奉納演武大会
- 自民党中区連合支部役員会
- 大和町立野クラブ総会
- 22日 ● 横浜金沢文化協会総会
- 25日 ● 厚生労働委員会(質問)



4/30 純風會総会  
スポーツで地域貢献を目指す純風會、東日本大震災の復興を話し合いました



5/2 杉田二世会  
関勝則市会議員を中心に東日本大震災への国政の取り組みを話し合いました



5/15 村上会解散式  
村上健司県議会議員後援会の解散式で村上県議を支えた皆様が集まりました



5/17 金沢区食品衛生協会総会  
食中毒の危険と闘い区民の食を支えている田邊好光会長とお会いしました

「みんなの声」お寄せください ●くらしを豊かにする「政治」を感じていますか？ あなたの「政治」に対する想いをお寄せください  
▷メール info-matsumoto@jun.or.jp ▷ツイッター http://twitter.com/junmatsumoto411 ▷グリー http://gree.jp/matsumoto\_jun

## 永田町日記 野毛の街の恩人が相次いで逝去されました

私が生まれ育った野毛の街づくりに貢献された藤代邦男さんが5月17日に亡くなりました。67歳でした。濱陸、野毛地区連合青年会などで若いときから地域活動をスタート。野毛大道芸では、年齢は下でしたが私が2代目実行委員長を務め藤代さんにバトンタッチしました。藤代さんがすごかったのは、若いスタッフの心をつかちりと掴んだリーダーシップ。野毛が“大道芸の街”として全国に知られたのは藤代さんのおかげでした。

4月17日には吉原豆腐店のご主人、吉原嘉一さんが亡くなりました。明治28年創業の3代目。その豆腐は地元で愛されただけでなく、デパートの食品売り場に卸され一流料理店に納められました。豪華客船「飛鳥」に積み込まれて世界の海でも賞味されました。花咲町1丁目町内会長などを歴任。晩年も“街のご意見番”として活躍されました。藤代さん、吉原さん、ありがとうございました。安らかにお休みください。(純)